

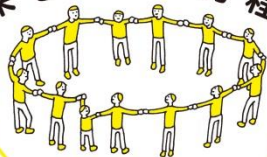
未来が変わる、感動の一冊！

石井光太著

文藝春秋刊 9月27日発売

『本当の貧困の話をしてしよう』

未来を変える方程式



本当の 貧困の話

をしてしよう 石井光太

君たちが幸せをつかむ
ために今知るべきこと。

最底辺のリアルから始まる
「新しい世界」のかたち。

石井光太
著

- ・日本は国民の7人に1人が貧困層
- ・なぜ川崎の少年たちは中学生を殺したのか？
- ・世界各地の子供兵のあまりに悲惨な現実
- ・ソーシャル・ビジネスのさまざまな形
- ・クリスティアーノ・ロナウド、孫正義、安室奈美恵……
- 「貧困の壁」を突破した先人たちの勇氣 etc

格差の固定化、少年犯罪、メガスラム、ストリートチルドレン、人身売買、売春、薬物依存、世界各地の少年兵……すべての「繋がり」と貧困問題の「構造」を解き明かし、解決へ向けた未来へのヒントを示す著者集大成となる一冊。
人生への向き合い方が「180度変わる」感動の講座！

どうやれば、貧困から脱出できるのか。
どうやれば、人生を輝かすことができるのか。
どうやれば、社会や世界をより良いものに変えることができるのか。
僕が示すのは、人生や社会に革命をもたらすための方程式だ。きちんと身につければ、君が置かれている環境や君がいる社会を変えることができる。
——「はじめに 17歳の君たちへ」

文藝春秋刊 本体1500円+税 256p



プロフィール 石井光太(いしい・こうた)

1977年東京生まれ。作家。国内外の貧困、災害、事件などをテーマに取材・執筆活動をおこなう。著書に『物乞う仏陀』『神の棄てた裸体イスラームの夜を歩く』『遺体 震災、津波の果てに』『「鬼畜」の家わが子を殺す親たち』『浮浪児1945- 戦争が生んだ子供たち』『原爆広島を復興させた人びと』『43回の殺意 川崎中1男子生徒殺害事件の深層』『漂流児童 福祉施設の最前線をゆく』『虐待された少年はなぜ、事件を起こしたのか』など多数。

各媒体にてぜひ本書をお取り上げいただければ幸いです。TV・ラジオ出演、著者インタビュー等のお申込みは気軽にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 文藝春秋

プロモーション部 03-3288-6142 pr@bunshun.co.jp